

英領北海マリナー油田の開発移行決定について

当社(社長:平井 茂雄)が100%出資する英国法人JX Nippon Exploration and Production (U.K.) Limited(社長:中田 賢明、以下、「JXNEPUK」)は、英領北海の9/11a鉱区(シेटランド諸島東方沖 約150km)に位置するマリナー油田の開発移行を決定し、同油田の開発移行に係る英国政府の承認を取得いたしましたので、お知らせいたします。

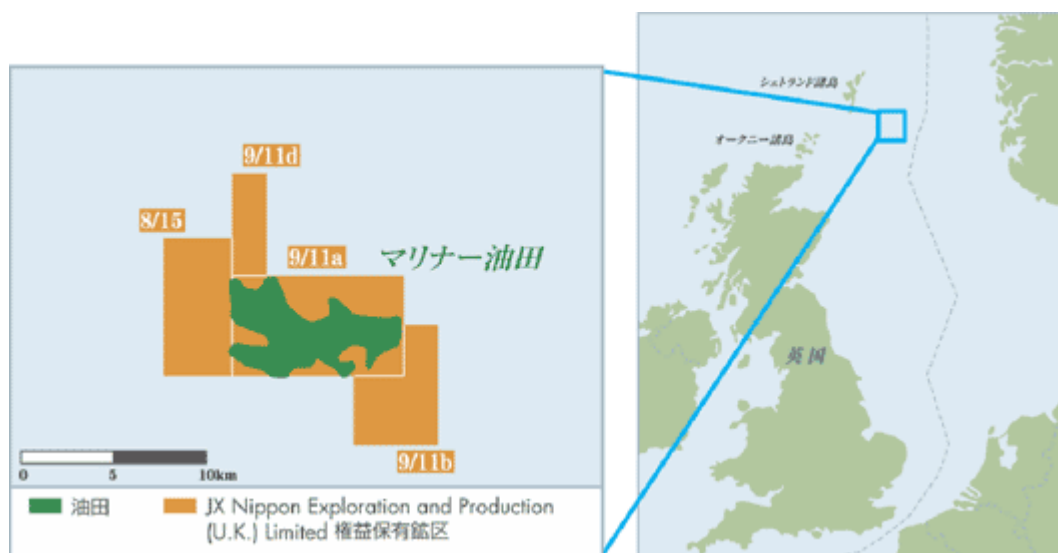
マリナー油田は、英領北海の既発見未開発油田の中でも最大規模とされる油田です。可採埋蔵量は2.5億バレル以上、初期4年間の平均生産量は日量約55,000バレル、生産期間は2017年から約30年間と見込んでいます。

マリナー油田の開発計画では、まず2017年の商業生産開始に向け、プラットフォームや浮体式貯蔵設備等の生産関連設備の建設を進めます。また、生産開始後も生産量の最適化のため、継続的に生産井を掘削することを計画しています。こうした生産開始後の開発投資を含め、マリナー油田開発の総投資額は70億ドル以上と見込まれています。

当社は、マリナー油田を英領北海での主要油田の一つとして位置づけており、同油田が、当社グループの長期的な経営目標である「2020年の生産量:日量20万バレル」の達成に寄与することを期待しています。今後、2017年の生産開始に向けて着実に開発作業を進めてまいります。

1. マリナー油田の概要

- | | | |
|----------|--------------------------------------|---|
| (1) 鉱区 | : 9/11a | |
| (2) 権益比率 | : Statoil | 65.11%(オペレーター) |
| | JXNEPUK | 28.89% (2012年12月、ENI社より権益を買収し参画) |
| | Cairn Energy | 6.00% |
| (3) 生産開始 | : 2017年(予定) | |
| (4) 生産量 | : 日量55,000バレル(2017年~2020年の平均生産量(想定)) | |



2. JX Nippon Exploration and Production (U.K.) Limitedの概要

- | | |
|---------|---------------------|
| (1) 社長 | : 中田 賢明 |
| (2) 株主 | : JX日鉱日石開発株式会社 100% |
| (3) 資本金 | : 5,751万ポンド |
| (4) 設立 | : 1996年12月2日 |